

【データ作成時の注意事項】

片面1色のフレキソ印刷です。袋にハンコを押すようなイメージです。

チェック欄 ご入稿前に必ずご確認をお願いいたします。

☐ 保存形式は「psd」で保存してください。

☐ 解像度は600dpi、カラーモードはグレースケールで作成してください。

☐ データは原寸サイズ、黒色(K100)と白(K0)で作成してください。

※印刷色は、ご注文時に選択していただきます。

☐ 100%以下の半調や、グラデーションは使用しないでください。

※半調(50%や30%など)やグラデーションは印刷できません。網点化(線数30を推奨)をしてください。

☐ 文字サイズは8pt以上に設定してください。

※太文字、画数の多い文字はつぶれることがあります。使用されるフォントによって推奨ptは異なります。

※白抜き文字の場合は、8pt以上でも印刷つぶれになる可能性がありますので、細い線の文字は使用しないでください。

☐ 線の太さは0.5mm以上に設定してください。

※それより細い線は印刷が欠ける場合があります。

☐ 白抜き線は1.5mm以上に設定してください。

※それより細い白線は印刷つぶれで見えなくなります。

☐ ベタ塗り面積が大きいものは、印刷ムラになる可能性があります。

☐ 印刷範囲内のプラマークは消さないでください。(サイズは約6～10mm)

☐ 作成完了後、「※説明※統合前に削除して下さい」のレイヤーは削除して、全てのレイヤーを統合して下さい。不要なチャンネルは削除してください。



印刷について



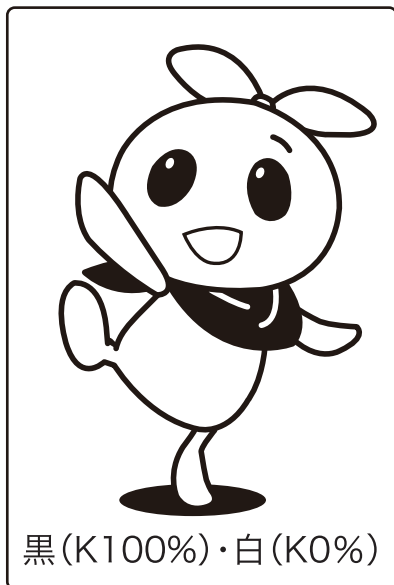
Photoshop
作成ガイド

「印刷について」と「Adobe Photoshop作成ガイド」を必ずご確認ください。

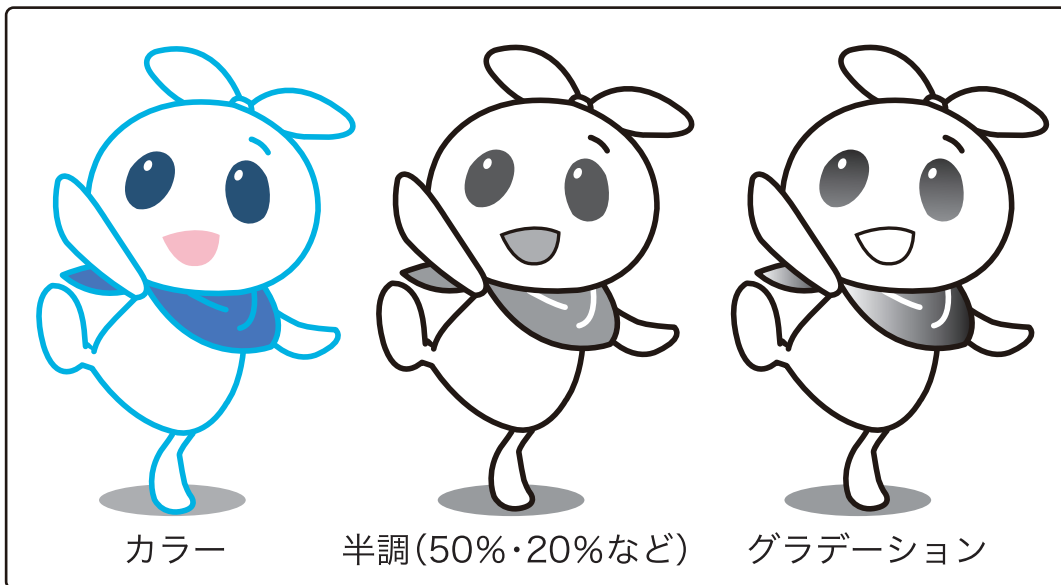
●データの良い点・悪い点●

データは必ず、黒色(K100%)と白(K0%)で作成して下さい。(印刷色の指定は、ご注文時にいただきます)
100%以下の半調(50%や20%など)やグラデーションは印刷出来ません。

○ 良い例



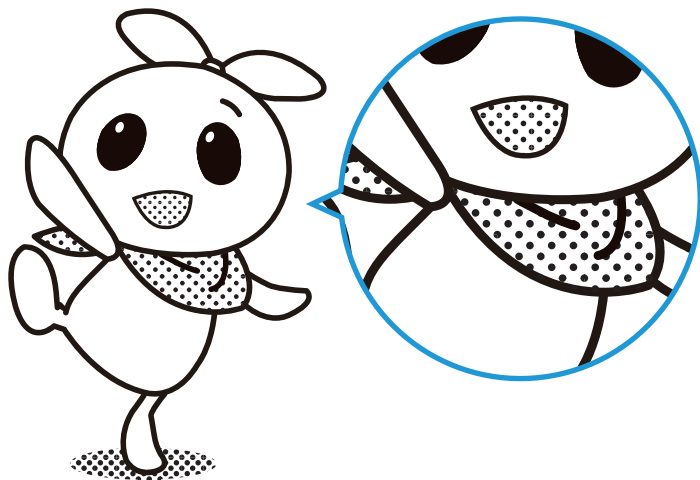
✕ 悪い例



色の濃淡やグラデーションにしたい部分は、
右図のようにアミ掛け処理を行って下さい。

※線数30を推奨します。

線数40や線数60など、細かなものは
印刷つぶれになります。



●Photoshopでのアミ掛け処理の方法●

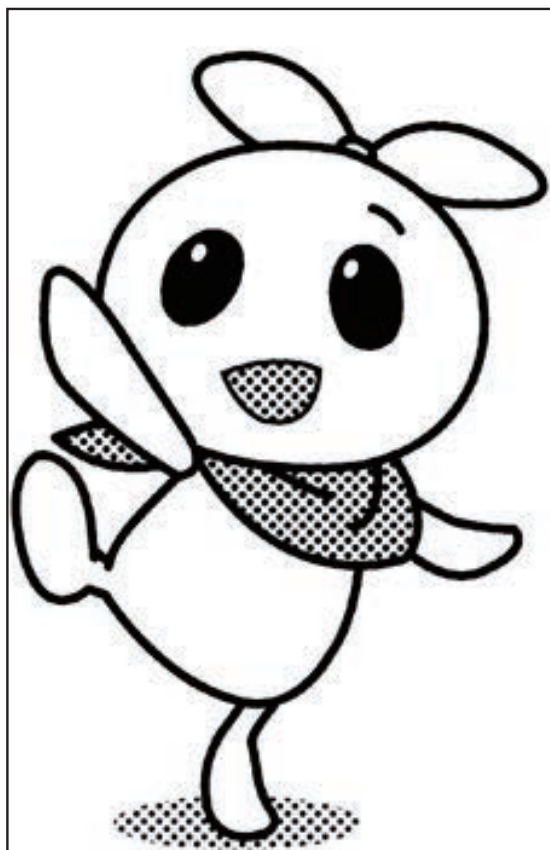
色の濃淡(半調部分)やグラデーションにしたい部分は、アミ掛け処理をお願いいたします。

1 色の濃淡の表現は、**黒色(K40%以下)**に設定します。



※K50%以上に設定されますと、アミ掛け処理後に、アミ点とアミ点の間隔が狭くなり、印刷つぶれの原因になりますので、ご注意ください。

2 「イメージ」→「モード」→「モノクロ2階調」で、種類を「ハーフトーンスクリーン」に設定します。
※線数は30が推奨です。それ以上細くなると、印刷潰れの原因になります。

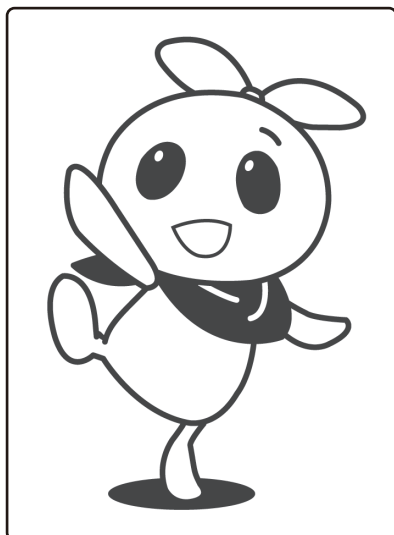


●解像度は350～600dpiを推奨●

Photoshop (PSD) データの解像度は600dpiで作成してください。

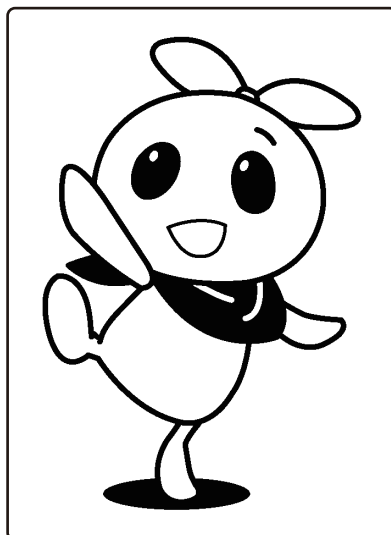
○ 良い例

元データ

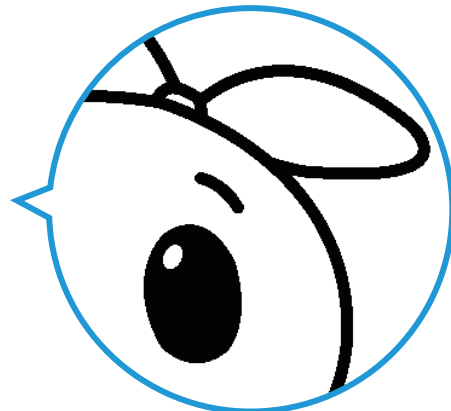


解像度600dpi
(350dpi以上を推奨)

テンプレートに当てはめると…



そのまま印刷可能な
データに仕上がります。

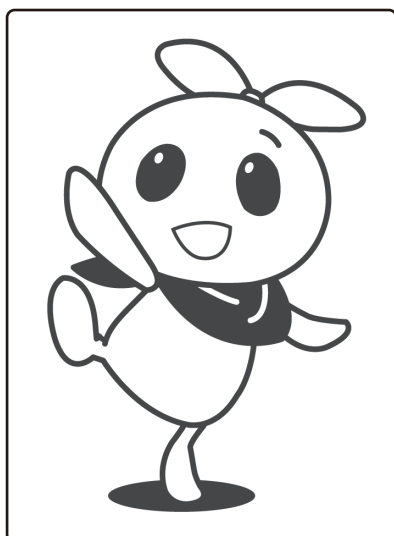


解像度350dpi以上の場合は、
キレイな線のままで印刷が可
能です。

✕ 悪い例

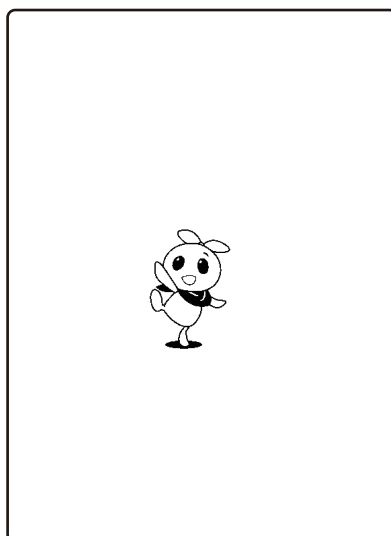
Web用画像(72dpi)などは画像が粗いため、そのままでは使用できません。

元データ



解像度72dpi
(Web用画像など)

テンプレートに当てはめると…



小さくなります。
(元データが小さい為)

テンプレートサイズに
拡大すると…



ぼやけてしまい、
印刷できません。

※解像度だけを変更(例:解像度72dpi→解像度600dpiに変更)しても、
画質は粗いままでですのでご注意ください。

●印刷イメージの確認方法●

出来上がったデザインデータを印刷した場合のイメージは、下記の方法でご確認いただけます。

※使用する元画像が、解像度の低い画像(解像度72dpiをテンプレートに貼り付けた)の場合を想定しています。

<使用したい画像データ>

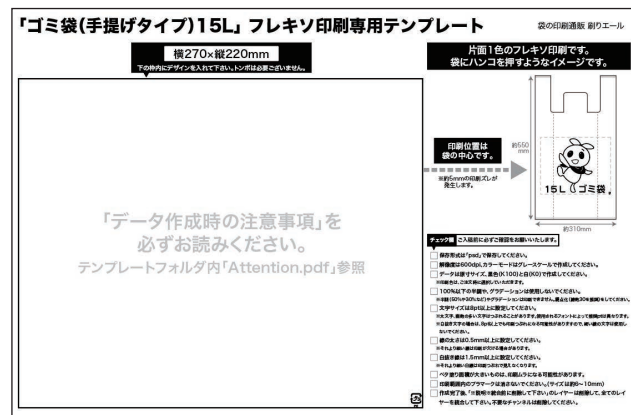
解像度72dpi



テンプレートに
当てはめて
製版サイズに拡大します。

<専用テンプレート>

解像度600dpi



※インターネットで見れるWEB用画像の多くは
解像度が72dpiですので、
印刷用データには向きません。

- 1 「イメージ」→「モード」→「モノクロ2階調」を選択し、「OK」をクリックして、表示レイヤーを統合します。



- 2 設定は「600pixel/inch」・「50%を基準に2階調に分ける」にして、「OK」をクリックします。



3 2階調化されたデータが、印刷のイメージになります。

※元画像データが低いものを使用すると、下の画像のようにガタガタの線になったり、細い線が消えたりします。使用される画像は、解像度350dpi以上のものを推奨いたします。



※解像度が72dpiでも、デザインのサイズ自体が大きなもの（例：巾が2000px以上ある）をテンプレートの製版サイズに当てはめる場合は、2階調化してもガタガタの線にはならず、そのまま使用できる場合がございます。

※また、解像度が350dpi以上あっても、デザインのサイズ自体が小さいもの（例：巾が100px以下）をテンプレートの製版サイズに当てはめる場合は、2階調化するとガタガタの線になることがありますので、ご注意ください。

お持ちのデータをテンプレートに当てはめて頂き、2階調化してご確認いただくことをオススメいたします。